

特定非営利活動法人

さわやか北摂つうしん

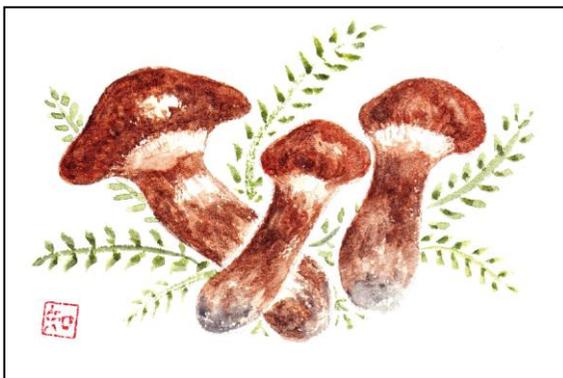
編集発行:さわやか北摂広報部 川西市緑台 3-3-39 TEL 072-792-3532

「共感寄付」終了についてのご報告とお礼

公益財団法人ひょうごコミュニティ財団による「第2期共感寄付」は3月20日から始まり7月31日に終了しました。この間、当団体の会員さんやボランティアさん等多くの方々のご寄付によるご支援を頂き、お蔭様で目標額を達成することが出来ました。エントリー18団体が参加し、目標額に達したのは当団体を含めて3団体でした。心から感謝申し上げます。また、業務とは言え、参加団体の募集から寄付集めに至るまで細やかにご指導下さいました(公財)ひょうごコミュニティ財団にも多大の謝意を表する次第です。有難うございました。

(公財)ひょうごコミュニティ財団は、高い理想とミッション(使命)を秘め、日本の寄付文化の活性化を図るため、2013年に設立された兵庫県で唯一の市民コミュニティ団体です。主な業務は、聞き慣れない言葉ですが、いわゆる「中間支援事業」とされています。分かりやすく言えば・・・財源を必要とするNPOや市民活動団体に代わって、民間や一般から寄付を募り、必要とする団体に橋渡しをする・・・業務です。私達は高齢社会の福祉がどうあるべきかと、これらの事にのみ心を奪われる日々ですが、NPO活動は多岐にわたっています。今回の共感寄付のエントリー団体を見ても、子供、保育、環境問題、障害者、高齢者福祉、文化活動など多くの分野に広がっています。NPOや市民にとっては期待一杯の財団です。

私達は迂かつにもひょうごコミュニティ財団のことは、お声をかけていただく迄気づきませんでした。財団からの情報は主としてインターネットで発信されておりますが、アナログ世代の人間はインターネットで探すことなど全く気づかずに過ごしています。パソコンやスマートフォンに興味を持っていても、インターネットの膨大な資料の中から必要な情報を探し出すのは余程の事がない限り不可能な気が致します。とは言え、財団からは若者にも高齢者にも広く情報を発信していただき、社会貢献をしたい人や資金協力をしたい人達の両方をつなげる仕組み作りを発展させていただきたいと心から願っています。



福武
知子
画

NPO先進国のアメリカでは、自国の人人がNPOを大切に育て、しかも社会へ飛び立つ足がかりにしている歴史があり、東日本大震災の時には、12億円もの寄付を送って下さった団体もあったそうです。当さわやか北摂は、大震災時1年かけて100万円を送るのが精一杯でしたが、これからも身の丈に合った活動を続けて参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。(代表理事 久恒 千里)

「共感寄付」及び 其他のご支援者の方々

(公財) ひょうごコミュニティ財団を通して、さわやか北摂に6月～7月末日迄にご寄付いただいた方々、及びその他各種のご支援を賜りました方々に対して、心から感謝申し上げます。(アイウエオ順)

網野光勇・幸枝様 稲田 朝子様 上野 瞳様 岡田久美子様 勘角 長之様 木村利志郎様
さわやか北摂水明台テイスタッフ一同様 さわやか北摂緑台テイスタッフ一同様
澤口 元様 島 一美様 神撫川西会様 高橋 里子様 高野 暢子様 友松 儀雄様
中村 良子様 西田 紘子様 稗 礼子様 広瀬 正明様 久恒 彩子様 久恒 秀雄様
久恒 千里様 藤原 昌様 馬淵 英男様 森川 弘様 柳田 きぬ様 鷺野奈美子様

寄付金の大切な使途は

ひょうごコミュニティ財団を通して当団体へ贈られた寄付の使途について、3つの目標を立てました。

- その一 市民互助の助け合い活動をもっと広げたい。この件については、先ず協力者を増やす努力をして、チラシなど広範囲に配り人集めを計りたい。印刷物と配布する人の確保を第一に。高齢者・障がい者の足として移送サービスを増やし、地域のお役に立ちたい。
- その二 地域の居場所・集いの場の充実に努める。今年9月と10月は、イベントや自主会合を含めて月に11回の居場所提供をさせていただきました。なかなか大変なことでしたが、今後も続けていきたいと思っております。
- その三 20周年記念誌の発行も、その振り返りはひと言では表現出来ないものでした。

「共感寄付」へのご寄付頂いた皆様へ

ひょうごコミュニティ財団から、最近の報告と共に「賛助会員入会のお願い」をニュースレターの形で送らせて頂きました。これが、さわやか北摂さんからの寄付ご依頼と関連があるのかと無用の混乱を招いているようです。「共感寄付」を通じてご支援いただいた皆様に当財団の活動内容を知って頂き、これからもご一緒により良い社会を創っていくためのお知らせです。混乱を招いてしまったことにお詫び申し上げます。これからもさわやか北摂さん共々、ひょうごコミュニティ財団もご支援賜りますように切にお願い申し上げます。

公益在団法人 ひょうごコミュニティ財団
専務理事 実吉 威

募集

ご連絡先 さわやか北摂
☎072-792-3532

- ◆ 助け合い活動・協力者
- ◆ 正・准看護士
- ◆ ヘルパー有資格者(訪問・デイ)
- ◆ 男性特に希望(障がい者ガイド・訪問他)
- ◆ 通院移送サービス運転活動者

いずれもきちんとした有償サービスです。空いた時間を週1~2時間でも手伝っていただけませんか・「困った時はお互いさま」の精神で、20年以上続けています。

NPO法人さわやか北摂は、多くの人々のご協力に支えられています

NPO法人成年後見センター・川西

理事長 岡 康栄

向陽台 072-792-5500

おおたに歯科医院

應谷 茂

湯山台 072-792-1627

さわやかな **居場所** は楽し!!



沖縄三線と手品とトーク
能見杉太さん（芸名）による楽しいトークと手品に大爆笑と拍手喝采!! 三線もヘビが踊り出しそう(^o^)でした。



亀工房
プロのお2人の演奏は、何度聞いてもブラボー!!と大向こうから コーヒーリンバなど耳から離れません!



輝踊会
きれいなおベベを着た人達がさっそうと男踊りあり・美女踊りあり うっとりでした。



フルートとギター
子供の頃から 30年?も積み重ねられたフルートの音色は格別でした
ギターともよくコラボして。



ハーモニカ ダンディース
こんなに沢山の種類のハーモニカがあるなんて!! ずっしり重いものから小さいものまで。ハーモニカのオーケストラでした。



民舞 緑会さん
いろんな歌に合わせて色彩も豊かに踊られ 最後には会場全員で炭坑節がはじけました。

男性ボランティアの 出番です！

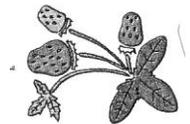


65歳 男性 定年退職後にたまたまさわやか北摂の活動を知り、「人のお役に立てるなら」という思いで約9ヵ月前から参加しました。病弱なお父さんをご家族に代わって大阪の病院へ送迎したり、デイサービスの方を家まで送迎したり、できるだけ急な依頼にも応じるように心がけています。どんな時にも感謝されて、それが自分自身の生きがいになっていることを、つくづく感じる今日この頃です。

49歳 男性 7年前に義父の通院を手伝っていた際、さわやかさんに義父が入会する時に居合わせました。普段はまだ働いていますが、空いた時間なら私自身も他の人のお手伝いが出来ることが分かり、以来、ドライバーの他に男手の必要な時には、草刈りや家の家具の移動なども。講習を受けて同性のガイドヘルプにも時には同行します。助け合いの社会を広げる元祖さわやかさんの20年を超える活動を今後も応援したいです。

70代 男性（野菜班応援団） 退職後、いろいろなボランティアに参加していますが、地域に根付いた活動を続ける“さわやかさん”には、有機無農薬野菜を四季を通じて届けています。今春には苺狩りにお年寄りをご招待しました。にこにこしながらロー杯に苺をほうばる姿は楽しいことでした。

里山の保存活動や小学生の炭焼き体験、薪の切り出しなど日々忙しくて…
 だけど充実した日々です。来春の苺の苗植えをはじめました。



NPO法人さわやか北摂は、多くの人々のご協力に支えられています

中村小児科・皮膚科医院 中村 修 向陽台 072-793-8002		遺言・遺産相続 行政書士・税理士 柳 康夫 神戸 078-595-9200
三木眼科医院 三木みどり 向陽台 072-792-4191	まつうら歯科医院 松浦 孝治 畦野駅前 072-794-8786	ふかみレディースクリニック 深見和之・栄 栄町 072-740-0230
(有) 福本钣金 福本 前美 美園町 072-758-8851	ギャラリーおかだ 岡田 八郎 鶯が丘 072-757-0858	ホサナケアプラザセンター 原田美代子 向陽台 072-741-2188

♡♡ 訪問介護の現場から ♡♡

さわやか北摂の訪問介護は、現在、月平均で約1千件の訪問を実施しています。しかし、ヘルパーさんの人手不足のため、やむなくお断りすることも増えてきました。何とか働き易い環境になり、年をとっても安心して暮らせる世の中になってほしいものです。普段お伺いしている利用者さんからのメッセージの1部です。

在宅の 利用者さんの一言

- ★84歳女性 いつも不安に思っているけど、お話を聞いていただき感謝しております。有難うございます。
- ★明るくて病人の私をこつても癒してくださいます。感謝です。(71歳女性)
- ★83才暗い家庭内の話を聞いて下さっても、明るい態度で接していただき大変感謝しております
- ★84歳男性 自分の作れないおふくろの味の料理が週に1回でも食べられるのが楽しみです。
- ★辛い病気なのに心優しいお一人に来ていただけで大変ありがたき思っております。心から感謝です。(84歳女性)
- ★87歳女性 ヘルパーさんがよい方でいろいろと教えていただき、自分の娘のようだと思います。これからもうよろしく願います。
- ★83歳男性 一日中一人で過しているの、ヘルパーさんが来てくれる日は張りの合いがあります。話し相手だけでなく、包丁のトントンという音を聞くだけでも心がほっとします。本日は毎日も来てほしいです。
- ★88歳女性 優しく話しかけてくださいます。いつも気持ちよい感じ。体調なども気遣ってくださりアトバイスしてくださいます。
- ★90歳女性 お仕事振りも大変几帳面な方で、こちらの要望にも気分よく受け入れてくださり大変助かっております。有難うございます。
- ★85歳男性 ヘルパーさんが来てくれた時に、デイで作った作品を見せたら、いつもほめてもらいますので、作る張り合いが出てきます。時間が短いのが残念です。

『介護技術実習』 <ヘルパー定例会・平成27年10月19日>

3カ月に1回行っている訪問ヘルパー定例会で、今回は非排泄介助などの身体介護と車椅子での外出介助の2種類について介護技術実習を行い、より良いサービスが出来るようスキルアップを図りました。

- ① ベッド上でのおむつ交換と更衣介助、及びベッドからポータブルトイレへの移乗介助
- ② 車椅子介助(外出介助)・・・(右の写真)



12名の参加で、2グループに分かれ、全員が利用者役とヘルパー役が出来るように途中交代しながら室内・屋外で実習をおこないました。

細かい配慮や留意点など、皆で初心に戻って基本動作の確認をしていきました。ヘルパーさんからは「頭の中ではわかっているつもりだったけど、いざやってみたら途中で順番がわからなくなって戸惑ったわ～」と言われたり、「利用者役を体験し、される人の気持ち・感じ方がよくわかった」「今の介助のやり方、ここの部分が気になった」「サービスの場で生かせそう…」などなど感想が聞かれました。

又、「やらなかったら忘れてしまうから定期的の実習の場を設けてほしい」という声もあり、今後もこのような研修を続けることで、より良いケアを提供できるようにしていきたいと思いました。

(介護支援専門員 内山 みさ)

<緑台> デイサービスあれこれ <水明台>



指導者による機能訓練体操
さあ頑張りましょう!! 号令や音楽に
合わせてイチ、ニッ、サン! 足も手も動
かして タオルも使いますよ!



プロによる手技のマッサージ
この気持ちの良さを味わうために私
は来ているのよ! と皆さんが口々に
お蔭で階段が登れるの!



ギターアンサンブル「すばる」の演奏。
軽やかに また力強い演奏には グループ
の歴史が光ります 生の演奏って、ぜい沢
で楽しくて アンコールの拍手です。



お抹茶を楽しむ会
甘味を口に入れて 久し振りに味わう
お抹茶 若い頃にはやりましたよねえ
と話がはずむ。



ハンドチャイム「のぼら」
珍しい楽器をはじめて見た人も多く、そのや
さしい音色に皆さんはうっとり! すっかり
癒されて あっという間のひと時でした。



認知症予防訓練の時間で～す
認知症予防は各種プログラムで取組ん
でいます 脳機能訓練だけでなく 身
体も動かして 写真はお習字タイム。

生き生き人生

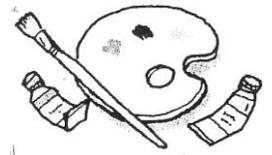
福武 知子さん 83歳7カ月



いつも「つうしん」の表紙絵を飾って下さっている福武さん。季節ごとのお花や干支、野草などの絵を感性豊かに描いてくださっていますが、実は30年間関節リウマチと闘いながらの生活を送られています。

子供のころから書道がお好きで準師範まで取られる腕前でしたが、リウマチ特有の手指の変形や機能低下のため続けることを断念され、絵筆に持ち替えて現在も体調に左右されつつ、リハビリのためにも、と描かれています。『描いている時の充実感、出来上がった時の達成

感 は格別です』とのこと。リウマチの症状のみならず薬の副作用から何度も寝たきりになる危機がありましたがその都度乗り越えられ、一昨年は生死を分けるほどの大病もされましたが、「病を持った為に得た数えきれない方々との御縁や学んだ事があり、失ったものを上回る幸せな闘病生活に感謝しています。リウマチもわが人生です!と切り切れ、その姿勢にはただただ感服するばかりです。これからも体調を維持しつつ素敵な絵を描き続けていただきたいですね。



男性ヘルパーさん求む

障がい福祉サービスのいま!

平成14年5月に川西市から依頼を受け、障がい福祉サービスを始めました。身体・知的・精神障がい者など、個々に違う障がい内容に合わせ、【困った時はお互い様】の精神にて居宅介護(訪問)サービス、移動支援(ガイドヘルプ)サービスを行って参りましたが、近年ホームヘルプでは家事援助に比べ、排泄・入浴などの身体介護が増加してきています。主な理由としては、介護保険と違い、介護者が親である場合が殆んどで、親の高齢化により思うような介護が出来なくなってきたことが大きいです。それに加え、利用者さん自身の身体的悪化などが挙げられます。当初は週1回のサービスであった方々が、今では週3・4回や毎日になってきています。

このような身体介護中心のサービスには、女性だけではなく、男性介護者の力が必要になっています。ヘルパー不足の中、手配に四苦八苦しながらも、ヘルパーさんの利用者さんへの思いや、利用者さんやご家族の笑顔と「ありがとう」の言葉に、また力をいただき「明日も頑張ろう」と思う日々です。

今後の課題としては離職者の多い介護業界全体のことと同様、ヘルパー不足を解消できるような国としての施策が待たれます。



サービス提供責任者(障がい担当) 山内照子

NPO法人さわやか北摂は、多くの人々のご協力に支えられています

にしのみや法務事務所

本田 圭

西宮 079-856-8633

社会保険労務士

松井 秀夫

向陽台 072-793-2667

パソコン技術アドバイザー

佐野隆二郎

大和東 072-795-2710

活動実績

	たすけあい		訪問介護 (件)	障がい者支援 (件)	デイ利用者 (延人数)	
	家事・介助(時間)	移動介助(回)			緑台	水明台
H27. 4月	435	770	1,019	294	緑台 243	水明台 353
5月	480	748	988	307	204	341
6月	694.5	874	987	266	222	360
7月	526	920	1,026	332	236	378
8月	484	796	984	303	184	330
9月	504.5	915	1,017	349	208	343

『これからの介護は地域の絆で』 - 医療フォーラム -

川西市医師会主催で例年開催される市民医療フォーラムが11月7日(土)午後2時からみつなかホールで行われる。今年度は特にタイムリーな議題で市民としても大いに興味のある所である。

国が進めている「地域包括ケアシステム」は高度成長期を担ってきた高齢者が安心して在宅で過ごし続けられるよう、又地域で支え合っていけるよう行政はもちろん、医療・介護従事者、NPO、地域住民も含めて地域みんなで作って創り上げていくシステムである。

29年度からの、要支援者や特定高齢者の支援が地方自治体に移る「日常生活支援総合事業」の取り組みも、また待ったなし状態であり、今後ますます地域の支え合いが重要になってくる。高齢者にとっては非常に身近で、大改革と受け止めているが、行政と現場を担うもの達が、スタート前から知恵と工夫を出し合って創り出していかなければならない。



医療フォーラムのポスター

お知らせ

★植木の剪定★

会員さんの高齢化と共に、高い庭木の剪定を今後は止めることにしました。ご希望により、プロの業者をご紹介しますが、草取りや灌木の整枝などは今迄通りです。

★緊急宿泊の中止★

平成27年9月をもって、緊急宿泊を中止いたしました。

★粗大ごみの有料化★

平成28年5月から大型ゴミが有料となります。それまでに不用品は処分しましょう。助け合いでも整理のお手伝いは出来ます。

★『さわやか北摂ホームページ』★

<http://sawayakan.sakura.ne.jp/>

★ E-mail ★

s19950701sawayakan@nifty.com